



令和六年 新年の ごあいさつ



上島町の皆さま、明けましておめでとうございませう。

新たな初春に、最高の時間を過ごされているのではないでしょうか。

さて、みなさんは今年の初夢を覚えていらっしゃいますか。初夢で見る縁起物としては「一富士」「二鷹」「三茄子」が有名ですが、実はこの縁起物には続きがあり6番目まで記述が

あるそうです。

今の時代、この例えは合わないかも知れませんが、家族で現代の縁起物を当てはめるのも一考ではないでしょうか。

自らの「夢」は「志」とも言えます。松下幸之助氏は「志を立てるのに、老いも若きもない。そして志あるところ、老いも若きも道は必ず開けるのである。」という言葉を残しており、吉田松陰氏の「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。」という有名な格言もあります。

ありません。上島町民の皆さん、人生はこれからです！「夢」を持ち続け、お互いに輝かしい将来を目指して共に歩んでいきましょう。

上島町は本年、合併20周年を迎え、新たな「夢」に挑戦する重要な年になります。もちろん20周年を祝う行事や「音楽祭」も計画しており、地域の皆さまに上島町からの依頼が多くなると思いますが、今までと変わらぬ協力いただきましますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



上島町長
上村 俊之

お正月に、帰省している若者の皆さん。都会ではさまざまなことがあるかとは思いますが、困難に挫けそうなことがあれば瀬戸内を感じた爽やかな風を思い出してください。時には羽を休めに、遠慮なく帰ってきてください。ふるさと上島町へ。

元々楽天的な私ですが、時にはあと一歩、町民の代表として胸を張り、風を切って進んでいかなければならない。辛そうな顔を町民の皆さんに見せることはあってはいけません。そう言い聞かせて臨むこともあります。

町は皆さんを全力で応援していることを忘れないでください。

結びに、上島町の行財政運営においても「夢」を忘れることはありませんが、ほとんどの分野で「夢」とは相反する「身の丈」を考えながら、上島町に適した施策に取り組んでいます。私が民間企業出身なので、施策の財源や重要性、収支などを厳密に精査するため、役場職員の皆さんも大変だとは思いますが、上島町の財政状況がこの3年間でよくなっている、数字でも表れている事実で認めていただきたいと願っています。



上島町議会 議長
前田 省二

新年あけましておめでとうございます。

令和6年の新春を迎えるにあたり、町議会を代表いたしまして謹んでお慶びを申し上げます。

町民の皆さまにおかれましては、平素から、町議会に對しまして温かいご支援を賜り、心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年からの世界情勢に目を向けると、ロシアによるウクライナ侵攻が依然として続いており、また、イスラエルとパレスチナ（ガザ地区）の対立が激しさを増し、いずれも人道危機へと進展しています。更に、新

型コロナウイルス感染症は、完全な終息の兆しが見えず、私たちの生活にも大きな影響を与えています。

国内においても、物価高騰が深刻な問題となつています。食料品やエネルギー価格の値上がりは、私たちの生活を直撃しており、家計に大きな負担となつております。町民の皆さまが安心して暮らせるまちづくりに向けた物価高騰対策、地域経済の活性化施策の展開が急がれます。

こうした中、議会の役割として、予算案などの議決のみではなく、行政へのけん制や監視、施策

提案をするなど、町民の皆さまの声を行政に反映しなければなりません。

また、上島町では、今年の注目施策として、「道の駅」や「弓削港水辺の賑わい空間（マリナー）」の整備構想などが進められており、町の今後を左右する重大な選択が求められる年となります。町民の代表である議会といたしましては、この実施の有無を含め、執行機関と互いに切磋琢磨しながら、鋭意努力してまいりたいと考えております。

本年は、町長および町議会議員の選挙を控えており、さまざまな課題を抱える中、議会とその議員が果たすべき役割と責務の重要性は、ますます増大しております。議員一同、気を引締め全力で取り組んでまいりますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、上島町の皆さまにとりまして、本年がより実りある飛躍の年となりますよう心から祈念

上島町議会											
議長						副議長					
前田 省二						藏谷 重文					
池本 興治						濱田 高嘉					
亀井 文男						大西 幸江					
池本 光章						林 康彦					
宮地 利雄						山上 耕司					
藤田 徹也						林 敬生					
徳永 貴久											

